

# disconnect

アクティブなコンソール ポートまたは Telnet セッションを終了するには、**disconnect** コマンドを使用します。

```
disconnect {ip_addr | console}
```

## 構文の説明

<i>ip_addr</i>	IP アドレスまたは IP エイリアス。
<b>console</b>	アクティブなコンソール ポートを示すキーワード。

## デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

## コマンドの種類

スイッチ コマンド。

## コマンドモード

特権。

## 使用上のガイドライン

同じ IP アドレスからの複数のセッションがある場合、**disconnect** コマンドは、現在のプロセスも同じ IP アドレスからのものかどうかをチェックします。同じでない場合、指定された IP アドレスのすべての Telnet セッションが切断されます。同じだった場合、現行セッション以外のすべてのセッションが切断されます。また、現在の Telnet セッションを切断するかどうかを尋ねるプロンプトが表示されます。**n** と入力すると接続されたままになり、**y** と入力すると切断されます。

## 例

次に、ホスト 198.134.214.4 への Telnet セッションを終了する例を示します。

```
Console> (enable) disconnect 198.134.214.4  
Telnet session from 198.134.214.4 disconnected. (1)  
Console> (enable)
```

次に、現在のコンソール セッションを終了する例を示します。

```
Console> (enable) disconnect console  
Console session disconnected.  
Console> (enable)
```

## 関連コマンド

[telnet](#)

# download

指定したホストから指定したモジュールのフラッシュ メモリにソフトウェア イメージをコピーするには、**download** コマンドセットを使用します。

**download** *host file* [*mod*] [*rcp*]

**download serial**

**download bootflash:***file* [*mod*] [*rcp*] **boot**

**download slot0:***file* [*mod*] [*rcp*] **boot**

## 構文の説明

<i>host</i>	ホストの名前または IP アドレス。
<i>file</i>	ダウンロードするファイルの名前。
<i>mod</i>	(任意) ダウンロードしたイメージを受け取るモジュールの番号。
<b>rcp</b>	(任意) ファイル転送方法として <b>rcp</b> を指定するキーワード。
<b>serial</b>	シリアル ポートでのダウンロードを指定するキーワード。
<b>bootflash:</b>	ブートフラッシュからのダウンロードを指定するキーワード。
<b>slot0</b>	slot 0 からのダウンロードを指定するキーワード。
<b>boot</b>	モジュールのブート ROM にイメージをダウンロードするキーワード。

## デフォルト

モジュール番号を指定しなかった場合は、そのイメージが該当するすべてのモジュールにイメージがダウンロードされます。

## コマンドの種類

スイッチ コマンド。

## コマンド モード

特権。

## 使用上のガイドライン

Catalyst 6000 ファミリ スイッチは、EIA/TIA-232 コンソール ポートを使用して、Kermit シリアル ダウンロードで新しいコードをプロセッサにダウンロードします。

**download** コマンドは、コードをモジュールのフラッシュ メモリにダウンロードします。そのモジュールに該当しないイメージの場合、Catalyst 6000 ファミリ スイッチのソフトウェアはそのイメージを拒否します。

**download serial** コマンドは、シリアル EIA/TIA-232 コンソール ポート経由の Kermit を使用します。

**download serial** コマンドは、Telnet セッションからは使用できません。

モジュール番号を指定した場合、指定されたモジュールにダウンロードされますが、そのモジュールがダウンロード ヘッダーで指定されているタイプと異なる場合、ダウンロードは失敗します。モジュール番号を指定しなかった場合は、そのタイプのすべてのモジュールにダウンロードされます。

**注意**

Kermit を使用したシリアル ダウンロードの開始後は、Ctrl+C を押してシリアル ダウンロードを中断しないでください。Ctrl+C を押すと、ダウンロードプロセスが中断され、スイッチで問題が発生することがあります。その場合は、スイッチをリブートします。

**例**

次に、mercury ホストからスーパーバイザ エンジン (デフォルト) に c6000\_spv11.bin ファイルをダウンロードする例を示します。

```
Console> (enable) download mercury c6000_spv11.bin
Download image c6000_spv11.bin from mercury to module 1FLASH (y/n) [n]? y
\
Finished network single module download. (2418396 bytes)
FLASH on Catalyst:

Type           Address           Location
Intel 28F008    20000000          NMP (P3) 4MB SIM

Erasing flash sector...done.
Programming flash sector...done.
Erasing flash sector...done.
Programming flash sector...done.
The system needs to be reset to run the new image.
Console> (enable)
```

次に、mercury ホストからモジュール 3 に acpflash\_1111.bbi ファイルをダウンロードする例を示します。

```
Console> (enable) download mercury acpflash_1111.bbi 3
This command will reset Module 3.
Download image acpflash_1111.bbi from mercury to Module 3 FLASH (y/n) [n]? y
/
Done. Finished network download. (1964012 bytes)
Console> (enable)
```

次に、Sun ワークステーションからリモート ターミナルに接続し、**download serial** コマンドを使用してソフトウェア イメージをスーパーバイザ エンジンにコピーするセッション例を示します。

```
[At local Sun workstation]
host% kermit
C-Kermit 5A(172) ALPHA, 30 Jun 95, SUNOS 4.0 (BSD)
Type ? or 'help' for help
C-Kermit> set line /dev/ttyb
C-Kermit> c
Connecting to /dev/ttyb, speed 9600.
The escape character is ^ (ASCII 28).
Type the escape character followed by C to get back,
or followed by ? to see other options.

Console> enable
Enter Password:
Console> (enable) set system baud 19200
^\c
[Back at local Sun workstation]
C-Kermit> set speed 19200
/dev/ttyb, 19200 bps
C-Kermit> c
Connecting to /dev/ttyb, speed 19200.
The escape character is ^ (ASCII 28).
Type the escape character followed by C to get back,
or followed by ? to see other options.
```

```

Console> (enable) download serial
Download Supervisor image via console port (y/n) [n]? y

Concentrator Boot ROM (Ver 1.00)

Waiting for DOWNLOAD!!
Return to your local Machine by typing its escape sequence
Issue Kermit send command from there[ Send 'Filename']

^\c
[Back at Local System]
C-Kermit> send c6000_xx.bin
                               SF
c6000_xx.bin => C6000_XX.BIN, Size: 1233266

X to cancel file, CR to resend current packet
Z to cancel group, A for status report
E to send Error packet, Ctrl-C to quit immediately: .....
.....

..... [OK]
ZB
C-Kermit> quit
host%

```

次に、cat6000-CPBOOT.6-3-1.ubin ファイルをモジュール 8 のブート ROM にダウンロードする例を示します。

```

Console> (enable) download bootflash:cat6000-CPBOOT.6-3-1.ubin 8 boot
Warning!! This command replaces the existing boot code on Module 8.
Please verify with TAC that the file specified is appropriate for WS-X6516-GE-TX.
Use this command with caution.
Do you want to continue (y/n) [n]? y
Download boot image start...
Download boot code completed.
Console> (enable) 2001 Jul 25 14:55:47 %SYS-5-MOD_OK:Module 8 is online
2001 Jul 25 14:55:48 %SYS-3-MOD_PORTINTFINSYNC:Port Interface in sync for Module 8

```

---

**関連コマンド**

**reset : スイッチ**  
**show flash**  
**show rcp**

# download vmpls

TFTP サーバから VMPS データベース情報をダウンロードするには、**download vmpls** コマンドを使用します。

**download vmpls mod [rcp]**

## 構文の説明

<i>mod</i>	ダウンロードしたイメージを受け取るモジュールの番号。
<i>rcp</i>	(任意) 指定したホストからフラッシュに <b>rcp</b> を使用してイメージをコピーするキーワード。

## デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

## コマンドの種類

スイッチ コマンド。

## コマンドモード

特権。

## 使用上のガイドライン

**download vmpls** コマンドを実行する前に、**set vmpls downloadserver** コマンドを使用して TFTP サーバの IP アドレスと、そのサーバの VMPS コンフィギュレーション ファイルの名前を設定する必要があります。TFTP サーバの IP アドレスが設定されていない場合、**download vmpls** コマンドはエラーをレポートします。コンフィギュレーション ファイル名が設定されていない場合、**download vmpls** コマンドはデフォルト ファイル名の **vmpls-config-database.1** を使用します。

正常にダウンロードされると、新しい VMPS 情報によって既存の情報が置き換えられます。新しい設定データベースを構築できるだけのリソースがない場合、VMPS は非アクティブになります。

## 例

次に、**download vmpls** コマンドと一般的なシステム応答の例を示します。

```
Console> (enable) download vmpls
Re-initialization of Vlan Membership Policy Server with the downloaded
configuration file is in progress.
6/14/1998,17:37:29:VMPS-2:PARSER: 82 lines parsed, Errors 0
```

## 関連コマンド

[show vmpls](#)

# enable

特権モードをアクティブにするには、**enable** コマンドを使用します。特権モードでは、追加のコマンドが使用可能になり、一部のコマンドで追加情報が表示されます。

## enable

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

このコマンドには、デフォルト設定はありません。

### コマンドの種類

スイッチ コマンド。

### コマンドモード

通常。

### 使用上のガイドライン

プロンプトの (enable) は、システムが特権モードでコマンドを入力できることを示しています。

### 例

次に、特権モードにアクセスする例を示します。

```
Console> enable  
Enter password:  
Console> (enable)
```

### 関連コマンド

[disable](#)